

Gender Equality

今とこれからを輝いて生きる

同意のない性的な行為は「性暴力」です

性暴力は重大な人権侵害

いつ、どこで、だれと、どのような性的な関係を持つかは、その人自身が決めることができます。望まない、同意のない性的な行為は、どんな理由・相手でも性暴力です。

性暴力は、年齢、性別にかかわらず起こります。内閣府男女共同参画局が令和6年3月に公表した調査では、性犯罪・性暴力の被害を相談機関に相談した人のうち約3割が20代、約5割が10代以下の若者という結果が出ています。近年は、小学生などの低年齢層にもインターネットの利用が広まり、心情につけ込んだり、SNSを利用したりと10代～20代の若年層に対する性暴力の手口が巧妙になってきています。性暴力に関する正しい情報を共有し、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

こんな被害が起きています

- **AV出演被害**
親切なふりをして近づき、アイドルになりたいなどの心情を利用してAV出演させられる
- **JKビジネス**
モデルやアイドルのスカウト、高収入アルバイトへの応募をきっかけに性的な行為を強要される
- **薬物やアルコールを使用した性暴力**
過度にお酒を飲まされたり、クスリを飲食物に混ぜられたりして、抵抗できない状態で性的な行為をされる
- **SNSを利用した性被害**
SNSを通じて性的な画像を送るよう言葉巧みに誘導される。わいせつな行為を撮影されインターネット上に流される

悩みを受け止めてくれる人がいます

性暴力の被害は、できるだけ早い段階で適切なケアを受けることが大切です。「自分が被害にあっているかも」、「友達が悩んでいるかも」、「子どもが被害にあってしまったかも」など、少しでも気になることがある人は、ひとりで抱え込まず、気軽に相談してください。



性暴力被害者支援センター・ふくおか

#8891 (はやくワンストップ) または
☎092-409-8100 24時間・365日(年中無休)

おごおり女性ホットライン

☎092-513-7337
【月・水～金】12時～19時【土】10時～17時
(祝日・年末年始を除く)

SNS相談「Cure Time(キュアタイム)」

チャット・メールによる相談(内閣府)
17時～21時365日(年中無休)



その他の相談先は
市ホームページをご覧ください



緊急の場合は、110番に連絡してください。



11月12日～25日は 「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です

国際ソロプチミスト小郡が、市役所にパープルリボンツリーを設置します。パープルリボンには「女性に対するあらゆる暴力をなくそう」というメッセージが込められています。市役所にお越しの際はツリーにリボンを結び、DV被害者の支援にご協力ください。

期間 11月1日～28日 **場所** 市役所本館1階